



Ocean Family News

…… 海は楽しい 海はすばらしい 海は大切 ……

2008
Autumn
Vol.027

Contents

リュウモンイロウミウシ



今年の夏は初めての出会いが多かった。このリュウモンイロウミウシは、三ヶ下海岸(9/6)にて。同所でアケボノチョウチョウウオの幼魚に会い、芝崎ではマンリョウウミウシに出会った。素敵な出会いを求めて、いざ海の中へ！

事務局からのお知らせ

われら海洋族 その1

SUMMER SCHOOL2008 実施報告

三宅島便り

われら海洋族 その2

津軽の海と子どもたち

葉山便り

事務局からのお知らせ その2

スケジュール

ボランティアセンターからのお知らせ 編集後記



事務局からのお知らせ

学校支援リーダー養成講座 ー自然体験活動指導者養成ー

文部科学省では、平成20年度から「青少年体験活動総合プラン」において小学校が実施する1週間の自然体験活動を支援するために自然体験活動指導者を養成するプロジェクトを開始します。これに向け、全体指導者と補助指導者の養成講座を開催します。

【開催期間】

- (1) 全体指導者養成講座：2008年11月1日(土)～2009年1月24日(日) 全7日間
- (2) 補助指導者養成講座：2008年11月22日(土)～2009年1月24日(日) 全1日間

【参加対象および定員】

青少年教育関係者、学校教育関係者、その他自然体験活動に興味のある者で、小学校の長期自然体験活動の指導者として活動・協力する意志のある者

○全体指導者：20歳以上 20名 ○補助指導者：18歳以上 40名

【登録】文部科学省学校支援リーダー 全体指導者、補助指導者

NPO法人自然体験活動推進協議会(CONE)リーダー(希望者)

【参加費】無料(但し、NPO法人自然体験活動推進協議会(CONE)リーダー登録を希望される方は、登録料とテキスト代(2,700円)が必要になります。)

※この事業は文部科学省の助成金を受けて実施します。

☆☆☆ 詳細は事務局までお問い合わせ下さい ☆☆☆



われら海洋族

SUMMER SCHOOL 2008 実施報告

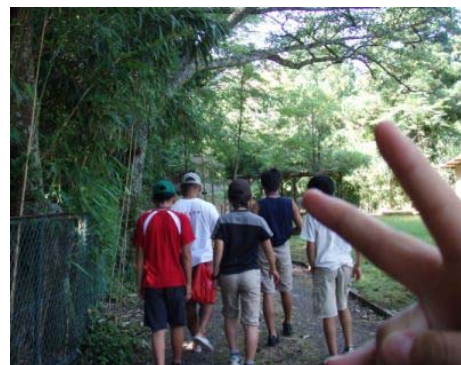
佐渡島サマースクール

日程：8月4日（月）～7日（木）3泊4日

参加者：16名

指導者：海野義明、津田聖士、狩野泰一、川本剛人、前山哲雄、
寺田千寿子、塚本理一郎、平田舞姫、井上由香、
津田阿由加、海野佳子（事務局含む 11名）

今年のスクールは、B&G 葉山海洋クラブ会員と新潟・佐渡市の子どもたちとの交流事業を目的のひとつに開催しました。関東からの参加者8名、新潟・佐渡市からの参加者8名の総勢16名が参加しました。スクール前には佐渡で昨年から開催しているエコツアーガイド養成講座（8月2日～3日）の海洋実習が行われ、その参加者の何人かが、実習として指導補佐に入ってくれました。



天気に恵まれ、水温も高く、透明度の良い海で実習を行うことができました。初参加の子どもたちも多かったのですが、いったんスノーケリング、スキndaイビングの技能を修得すると、みんな上達の早いこと。夕食の後は、図鑑調べやフィッシュリストづくりもがんばりました。また、狩野さんの佐渡伝統音楽と体験、食べきれないほどのサザエのBBQ、家ではもう寝ている時間？かもしれませんが、みんな体力と気力のあること・・・指導者の方がみんなのパワーに押され気味でした。参加者同士仲良く、食前食後の手伝いも積極的にしてくれました。お互いに良い仲間づくりができたスクールでした。

「海は楽しい、すばらしい、そして、大切！」佐渡の自然と海を満喫し、それぞれの地域での交流を通して、良い仲間づくりができたスクールでした。





われら海洋族

SUMMER SCHOOL 2008 実施報告

座間味島サマースクール



日程：8月18日（月）～23日（土）5泊6日
 参加者：12名 研修生：3名
 指導者：海野義明、津田聖士、津田阿由加、うみまーる
 （あーす、KINDON）、照屋隆治、照屋恵里子、海野佳子
 （事務局含む8名）



例年、台風の影響は？そんな心配をしながらスクールを迎えていたのが、今年の夏は台風はどこへやら…沖縄へ近づくこともなく、水不足の心配はしながらも安定した天候の中スクールを開始することができました。これも「温暖化の影響なのかな」と考えると深刻になるものの、スクールとしては天気が安定してみんな健康で安全にスクールを楽しめることが一番の望むところです。

18日、東京組と大阪組が那覇・泊港で集合し、クイーン座間味で座間味島に到着。阿真地区にある「座間味村交流センター」に移動してきたときは、みんなほっとしたような感じでした。研修生も入れると参加者は初参加が4名。久しぶりに参加した人が3名。昨年に引き続き参加した人が8名でした。

ガイドンスでは、初めての参加者のために海野からこのスクールが三宅島で始まった経緯、自然はみんなが住んでいる周りにもあるけれど、人が手をつけていない自然の素晴らしさを知ってほしいという目的でこのスクールが始まったこと、人は自然を大事にできなかったこと、このスクールでは友達と仲良くなることも目標にして欲しいということが話されました。また、参加者からは、今回のスクールに参加した目的や、「魚をたくさん見たい。名前をたくさん覚えたい。友達を作りたい。」などの目標が出ました。何をさておいても「海、海、海・・・」でしょう。これからの5日間、海三昧ではありますが、まずは海の用意をして阿真ビーチへGO。

今回のテーマは、「魚たちの棲息環境を知る」。魚をたくさん観察して名前を覚えることも大切ですが、どんな魚が、どのような環境で、どのような生活をしているのかを知ることは大切なことです。砂地、パッチリーフ、リーフ（サンゴ礁外縁）の3つの棲息環境について、観察した魚を分類していきました。

4日目にはボートスノーケリングをしました。トウアカクマノミを観察し、この4日間で日本で観察できるクマノミ6種を全て観察することができました。砂が巻き上げないようなスノーケリングの方法、生物にやさしい観察マナーなどができるようになりました。また、初めて参加する人たちも耳抜きがうまくできるようになり、スキндаイビングもぐんぐん上達。中には5m以上潜る人も続出でした。

エイサー鑑賞と体験、沖縄料理や琉球文化も堪能できた6日間でした。「楽しかった」という感想で今年の座間味島サマースクールを終え、「今年の夏も終わったな」と感じました。





三宅島便り

「海洋自然体験指導者養成講座」&「子ども海の教室」 実施報告

穴原 奈都

伊豆諸島三宅島は、2000年火山活動避難の年まで、海洋生物学者故ジャック・モイヤー博士をはじめ、有志たちが三宅島の海と自然を舞台に多くの子どもたちの学びの場を創り出してきました。噴火による全島避難で一度途絶えてしまったその活動を復活させ、継承していこうと、当時小学生だった島出身の若者を中心に、三宅島での海洋自然体験活動、海と自然を舞台とした学びの場が再び創り出されました。

8月9日(土)～11日(月)は、島出身の若者や島民が、島の自然や海の素晴らしさを伝えられるようになるために、島の海の生き物の理解、スノーケリング指導方法や海辺での安全管理の技術を身につけるために「海洋自然体験指導者養成講座」が行われました。

◎ インタープリテーション実習

「人への伝え方」

自分が見たものをいかに他者へ伝えることができるか、何をどう伝えればよいのかを学びました。



口で伝えただけで、この貝の中からどれだかわかるかな？

せ～の、、、
当たった～！
伝わった～!!



◎ スノーケリング指導法&魚の観察実習

海でスノーケリングの器材の付け方、水への慣れ方など基本的なところから指導方法をしっかり学び、シュミレーションしました。魚の観察も行い、何が見られたか図鑑で観察しました。



まずは水へ抵抗感をなくすのが大切。

何種類見れたかな？
どんな魚がいた？





三宅島便り

◎ シーカヤック実習、指導法

シーカヤックの漕ぎ方の指導方法、離陸、上陸時のサポート体制を学びました。



波打ち際は
特に注意!!

“沈”したときは
自力で這い上がる!



◎ 安全管理技術、知識の実習

海での活動における危険箇所、安全対策を理解し、救命救急対処の演習も行いました。



8月12日(火)には、3日間の講習の成果を発揮する場を兼ねて、島の子供たち対象に「三宅島 子ども海の教室～スノーケリング&シーカヤック教室」を実施しました。

◎ スノーケリングで海の中の生き物を見てみよう!



最初からきちんと教
えてくれるからすぐに
泳げるようになったね



見て見てー!!
魚がいるよ!!

海の上も楽しいー♪
こんなに遠くまで来
たんだねー!

◎ シーカヤックで遠くまで 漕ぎ出してみよう!



海って楽しいー☆☆
三宅島の海ってすごいんだね! だからみんな大切にしていきたいね



われら海洋族

津軽の海と子どもたち ～深浦マリンキッズ・海洋自然学校に参加して～

深澤 美香子

7月28日～30日、青森県の日本海側、白神山地の麓にある深浦町で深浦マリンキッズの海洋自然学校が開催された。深浦マリンキッズは、オーシャンファミリーの創設者である故ジャック・T・モイヤー博士と、現在の代表である海野義明氏をはじめとするオーシャンファミリーのスタッフが第1回目の指導を担当して始まった事業で、今年で6年目を迎える。縁あって、私は3年前からスタッフとして参加している。



地元で「アブラッコ」と呼ばれるクジメ

青く光るワツナギソウ

←白神山地の中心「白神岳」

葉山マリンキッズは、地域の自然に触れ合いながら様々なことを学ぶ場であり、指導者は主として有志のリーダーだ。深浦マリンキッズも、身近な自然環境に親しみながら学ぶ場であるが、目的の中には「将来の漁業従事者等の育成」も含まれている。つまり「将来の漁師を育てよう」という主旨で行われているのである。指導者は深浦町役場の水産課を中心に役場の職員が殆ど(スノーケリング時は消防署員も出動)で、全て男性。私は紅一点ということだ。それはいいとして、参加者は町内の小学4年生～6年生が30名。うち女子22名。深浦町は女漁師の町になるかもしれない。



プールでしっかり基礎練習



手旗信号、そろってます



頼れる地元の消防士

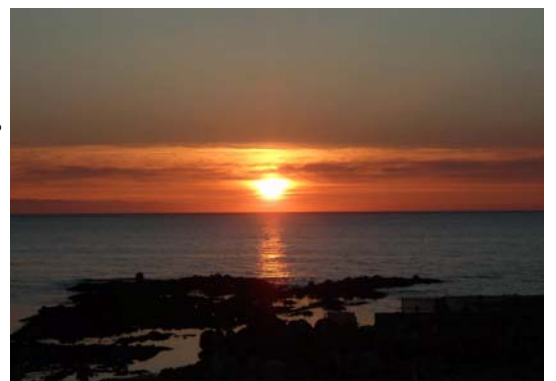
プログラム内容は、1日目が町営プールでのスノーケリング練習、2日目が海でのスノーケリング(カヤック体験も予定されていたが天候悪化により中止)とプールでの着衣泳体験、室内アクティビティ(今回は手旗信号とクラフト)、3日目は宿泊施設の掃除と講義(海辺の安全について)である。普段から葉山のマリンキッズと一緒に活動している私が、毎年「面白いなあ」と思うのは、やはりスノーケリングだ。みんなはじめは「魚がいる！」とはしゃいでいるのだが、慣れてくるとグングン潜り出す。浮き上がってくると目をキラキラさせて「とった！！」のひと声。今年の私のグループはサザエだった。去年はバテイラ(地元ではシタラミと呼ぶ)だった。「漁師じゃないから密漁になるんだよ」とは言うが、やはり狩猟本能は抑えられない。また、子ども同士でトラブルがあった時に大人があまり干渉しないのも印象に残った。「同じ学校、幼なじみ、といった関係ならば自分たちで解決できる」という考えで、本当に大人が一切口を出さずに解決した。

マリンキッズは来年3月まで続く。内容はシーカヤック、釣り、他地域団体との交流など様々だ。地域の大人たちに見守られ、毎年驚くほど成長する子どもたち。また来年会うのが楽しみだ。

(鱒ヶ沢水産事務所のホームページにて昨年度の活動の様子を公開中。

<http://www.applenet.jp/~aji-sui/topix.html>)

日本海に沈む夕陽→





葉山便り

親子環境セミナー実施報告

ホクレア 星が教えてくれる道

講師 内野 加奈子さん（海洋写真家・ホクレア号クルー）

7月24日（木）葉山町福祉文化会館2階の和室で第2回親子環境セミナーを開催しました。

今回は、昨年1月～5月にかけてハワイからミクロネシアを経由して日本まで航海して来たハワイの伝統カヌー「ホクレア」のクルーの1人であった海洋写真家の内野加奈子さんを講師にお迎えしました。

ホクレアは、星や月、太陽、波の動き、海鳥の飛ぶ方向などといった自然の情報だけで航海するカヌーで、動力は風です。



海図もコンパスもエンジンも無い船で、クルーが力を合わせて、5ヶ月間かけて最終寄港地である横浜まで、どうやって旅してきたのか。途中で立ち寄ったミクロネシアの島や、日本の各地でどんな出会いやドラマがあったのか。「子どもたちに話を聞いて欲しい」という講師の気持ちがまっすぐに伝わってくる、とても楽しく分かりやすい内容でした。

講演後、会場の外では演題と同タイトルの著書の販売&サイン会も行われ、名前とかわいいイラストを入れてもらうために長い行列ができていました。

第2部の懇親会では、参加者の間を加奈ちゃんが渡り歩き、みんなの質問に答えたり、いろいろな話をすることができました。



～ウェブサイト～
 きれいな写真がいっぱい！
<http://kanaphotography.com/>
 ブログ
<http://kanauchi.exblog.jp/>

著者のサイン入り「ホクレア 星が教えてくれる道」販売中！

航海中の出来事。人とは。伝統とは。平和とは…。
 ワクワドキドキしながらも、心が優しくなる本です。
 定価 1,680円（郵送も可。送料は別途かかります。）

数に限りがあります。欲しい方はオーシャンファミリー事務局まで！





事務局からのお知らせ

第3・4回カヌースノーケリング安全対策講習会

今回のカヌースノーケリングとは、シットオントップカヤックを使用した中にスノーケリングが含まれるプログラムのことです。スノーケリングとシーカヤックは、海辺の自然体験活動のうち、岸から離れ海面で活動する第一歩として一般的であり、かつ両活動を複合して実施されている場面も多々見受けられるようになりました。レクリエーション効果、海洋・環境教育効果の高い両活動の安全管理の体制強化を図るとともに、両活動を複合実施している指導者の安全対策について徹底した技術の向上を図ることを目的として、カヌースノーケリング安全対策講習を開催します。



開催期間：第3回 2008年10月18日(土)～10月19日(日) 2日間
 第4回 2008年11月8日(土)～11月9日(日) 2日間

参加資格：シーカヤックおよびスノーケリング(インストラクター)有資格者、またはそのレベルの指導を行う者。または20歳以上でシーカヤック、スノーケリングのセルフレスキューのできる方で、安全指導に興味のある方。

参加費：20,000円(2日間)

上記参加費に含まれるもの：指導料、資料代、傷害保険料、入湯料

参加費に含まれないもの：宿泊代(希望者)、食費、器材レンタル費など

事務局

NPO 法人オーシャンファミリー海洋自然体験センター

〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町下山口1741

TEL：046-876-2287 FAX：046-876-2297

E-mail info@oceanfamily.jp <http://oceanfamily.jp/>



スケジュール

2008年10月～12月

開催日	プログラム内容	場所	参加対象
10/5(日)	親子シーカヤック教室(午前・午後)	長者ヶ崎海岸(葉山)	小学生と保護者
10/13(月・祝)	シーカヤック&スノーケリング	長者ヶ崎海岸(葉山)	一般
10/25(土)	シーカヤック&スノーケリング	長者ヶ崎海岸(葉山)	一般
10/26(日)	親子ヨット教室	江ノ島	小学生と保護者
11/2(日)	親子シーカヤック教室(午前・午後)	長者ヶ崎海岸(葉山)	小学生と保護者
11/3(月・祝)	親子シーカヤック教室(午前)	長者ヶ崎海岸(葉山)	小学生と保護者
11/15(土)	海上保安庁巡視艇乗船体験	葉山マリーナ	小学生と保護者
11/16(日)	シーカヤック	長者ヶ崎海岸(葉山)	一般
11/23(日)	親子ハイキング教室	鎌倉～葉山	小学生と保護者
11/24(月・祝)	親子ワカメ漁業体験教室(午前)	真名瀬漁港(葉山)	小学生と保護者
11/24(月・祝)	親子ハイキング教室 (午後)	三ヶ岡緑地(葉山)	小学生と保護者
11/30(日)	ビーチクリーン&ハイキング	大浜海岸、三ヶ岡緑地	一般
12/7(月)	親子ハイキング&クラフト教室	峯山(葉山) 予定	小学生と保護者
12/20(土)	親子ビーチクリーン&ハイキング	峯山(葉山) 予定	小学生と保護者
12/21(日)	ハイキング&クラフト教室	峯山(葉山) 予定	一般

オーシャンファミリー クリスマスパーティ & 第3回 環境セミナー

日程：2008年12月23日(火)

場所：六行会8F ラウンジ(東京都大田区)

※詳細は後日お知らせします。

- ◆ プログラムごとに持ち物、開催時間などが異なります。ご興味のあるプログラムの詳細案内と申込用紙を郵送、FAXまたはメールにて送付いたしますので、お問い合わせください。
- ◆ 天候、海況、その他の理由でやむを得ずプログラム内容の変更、中止の場合がございます。

お問い合わせ・ご連絡先 NPO法人オーシャンファミリー海洋自然体験センター

TEL:046-876-2287 FAX:046-876-2297 Mail:info@oceanfamily.jp



ボランティアセンターからのお知らせ

2008年7月～9月

葉山マリンキッズ

開催日	プログラム内容	参加条件ほか
10/4(土)	リーダー研修会「いろいろな船の操船におけるリーディング」	葉山セミナーハウス
10/11(土)	シーカヤックを漕ごう！(カモメ)	9:00 集合 16:00 解散予定
10/12(日)	シーカヤックを漕ごう！(イルカ)	子供が好きな方・
★11/1(土)	リーダー研修会「秋のハイキングにおけるリーディング」	CONE リーダー・
★11/8(土)	秋の山を歩こう！(カモメ)	ライフセーバー・
★11/9(日)	秋の山を歩こう！(イルカ)	ダイビングインストラクター・
★12/6(土)	リーダー研修会「漂着物観察とクラフトにおけるリーディング」	シーカヤックインストラクター
★12/13(土)	海からの宝物でマリンクラフトを作ろう！(カモメ)	担当:津田
★12/14(日)	海からの宝物でマリンクラフトを作ろう！(イルカ)	★1 ページに記載されている「学校支援リーダー養成講座」になります。

葉山マリンキッズ リーダー募集中！

葉山マリンキッズのリーダーにはプロフェッショナルな知識や多彩な経験のみならず、子供が好き！自然が好き！遊びが好き！といった素直な気持ちも大切に感じています。安全で楽しい海での活動を行えるよう知識と技術を身につけるとともに、活動を通して次世代に向けた自然体験活動の大切さを築いていきます。子どもたちと一緒に、全身で海と向き合ってみませんか？

- 対象：18才以上の海が好きで自然体験活動に理解をもち活動に興味のある方、プログラムのサポート及び指導に当たる意志のある方
- 活動日時：2008年4月～2009年3月
週末 9:00～16:00(予定)
- 活動場所：葉山近隣の海と海辺、川や山



ビーチクリーン(オーシャンファミリービーチクリーンクラブ:OBCC)

10/26(日)	定期清掃	どなたでも	葉山・大浜海岸	10:00～11:30(予定)
11/30(日)	定期清掃	どなたでも	葉山・大浜海岸	10:00～11:30(予定)
12/21(日)	定期清掃・海岸ゴミ調査	どなたでも	葉山・大浜海岸	10:00～12:00(予定)

Postscript



電子顕微鏡を使う受講生

宮城県南三陸町に志津川ネイチャーセンター(南三陸町自然活用センター)という施設がある。そこで毎年8月初旬に2泊3日で高校生講座というサイエンスキャンプが行われる。今年は例年に増して全国から熱意ある高校生が集まった。内容は講義と実習があり、定置網の網上げ見学に始まり、魚やイカの解剖、生理学・生態学実習、スノーケリングと盛り沢山だ。なにより素晴らしいのは、全てが高校生主体なこと。実験をするにも、仮説から考察まで4-5名のグループにわかれた高校生が話し合いながら決めていく。指導者は必要に応じてアドバイスするのみ。そして最終日には大人顔負けの発表が続いた。高校生に追い越されないように「日々精進」を誓った夏である。(み)

発行者:NPO法人オーシャンファミリー海洋自然体験センター 〒240-0116 神奈川県三浦郡葉山町下山口1741

TEL:046-876-2287 FAX:046-876-2297 E-mail: info@oceanfamily.jp HP: http://ofcsince01.exblog.jp/

Copy Right Ocean Family Club. All Right Reserved.